



4月の園だより



保育園の周りにも桜が咲き春爛漫の季節を迎えました。3月24日には、保護者会の皆様のご協力により卒園式が挙行できました。ぞう組の31名の園児は元気一杯で立派に卒園式に参加することができました。また、謝恩会では楽しく過ごすことが出来思い出深いものとなりました。思い出されることは、赤ちゃんの頃の園児の姿であります。年を過ぎる毎に成長が著しくそして、行動もしっかりと出来るようになりました。自然の中で進んで学びそしてお友達をいたわる気持ちが育ち家族への思いやりができるようになったりと素晴らしい成長を遂げてきました。小学生になる時期も近づきますますます頑張っていたいただければと心から祈っています。『やればできる』の気持ちを持ち更なる飛躍をお願いします。保育園では新年度を迎えるにあたり進級や新入園児と保育室の模様替えや担任の変更など園児の生活環境に少し戸惑いもあるかもしれませんが、最大限小さな心に寄り添って新年度を迎えるよう全力を尽くします。進級や新入で少し疲れ気味や病気などにかかりやすい時期でもありますので、ご家庭におかれましても、生活のリズムをお子様のリズムが整うようご配慮ください。保育園の畑には、3月27日にじゃがいもの種をまきました。これから、野菜をたくさん作り園児と一緒に収穫したり、食べたりまた、草取りや畑にいる昆虫にも興味を持たせ全てが生きていることの大切さ等を皆で体験していきたいと思えます。今年一年体育活動や文化活動や語学活動に十分楽しむことが出来るよう私たちとそれぞれのスタッフが子育てに頑張ります。よく、子どもは親の姿を見て育つといいますが、まさしくその通りだと感じます。誰しもが、そう思うところでしょうか。1年間365日はあっという間に過ぎてしまいます。その一瞬、一瞬は取り戻すことのできない時間となります。子どもは、子どもらしく育てることが一番でしょう。機械化が進みIT技術の革新やAIの発達等で情報機器が氾濫状態です。これも、体の一部とするよう努力も必要で今後の子どもの世界にも入り込んでくのではなく、すでに入り込んでいるようにも感じます。しかしながら、人は、心で生きていくことが大切なのでしょう。雲を眺めたり、散歩したり、お子様とやること沢山あっていいですね。これからも、楽しい子育てのため『ちょっとこころで深呼吸』もいいですね。2018年度もよろしくお願い申し上げます。

カエルの出番もうすぐですね。私は、河原でヤマメ釣り背中におにぎり1個持ち

園長 守田浩樹



おしらせ

☆ 4月7日(土)は、入園式のため、在園児は休園となります。ご協力お願い致します。

☆ 4月21日(土)は、保護者会総会です。

親子で楽しめるものを企画していますので、ぜひご参加ください。

☆ 体調不良や都合によりお休みする場合は、必ず9:00までにご連絡ください。

また、電話連絡をくださる際は『クラス名』『フルネーム』をお伝えください。



☆ 3月31日をもちまして、日露真由美が退職となりました。お世話になりました。

